

府庁生協の継続発展のために

京都府庁生活協同組合 理事長 古田 啓子



明けましておめでとうございます。

今年はりオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催の年です。昨年は色々な競技での日本人アスリートやチームの大活躍から元気をもらい、リオ五輪への期待が広がるとともに、東京オリンピック・パラリンピックに繋がるものと思っています。

一方、昨年はテロや難民問題など不「安」な話題が多くありましたが、年末にはCOP21で途上国を含む全ての国が参加する新たな温暖化対策「パリ協定」が採択されたことや二人の日本人がノーベル賞に輝いたことは、とても嬉しいことでした。

さて、府庁生協は、2014年度決算では単年度黒字化を目指して努力しましたが、250万円以上改善したものの350万円の赤字決算となり、残念ながら3年連続の赤字となりました。2015年度決算は、何とんでも黒字で終わることが出来るよう、理事会と職員が一丸となって、懸命に努力をしているところです。

府庁生協は今年で創立44年を迎えます。当初は厳しい経営でしたが、事業を拡大する中で黒字を重ね、バブルの少し後までが売上のピークでした。

しかし、その後は日本経済の長期停滞、デフレの中で低価格競争やネットでも簡単に物

が買える状況などに加えて、府庁内では自治体財政の厳しさと相まって、正規職員の大幅減と非正規職員の拡大による生協組合員構成の変化など経営を取り巻く様々な環境の変化により、売上はピーク時の3分の1にまで落ち込んでいます。

府庁生協が今後も継続していくためには、売上減に歯止めをかけ、売上を伸ばしていくことが必要です。そのためにも、組合員の皆様にとって一層魅力ある商品やサービスを提供し、多くの皆様に利用していただけるよう努力してまいります。

その一つとして、職場訪問チームの廃止で地方機関の皆様「府庁生協が遠くなった」と

言われないう、ホームページの充実を図ります。今年から、オンラインショッピングで格安商品が自宅まで無料で配達できる「社販マーケット」を始めましたので、是非ともご利用をお願いします。

最後になりましたが、組合員並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



「文化創生」から新たな京都を

京都府知事 山田 啓二



皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年を振り返って

昨年7月には、長年の悲願であった京都の南北軸、京都縦貫自動車道が34年という長い歳月をかけてようやく全線開通しました。京都全体に大きな流れを創るこの大事業の完成に尽力された全ての方々に、心からお礼を申し上げます。

この開通を期し北部7市町においては、4カ月にわたり「海の京都博」を開催し盛り上げていただきましたことに對し、感謝申し上げます。

また、昨年は琳派400年記念事業、さらに国宝「東寺百合文書」と第二次世界大戦後のシベリア抑留者等の引き揚げ記録「舞鶴への生還」の世界記憶遺産登録。そして「日本茶800年の歴史散歩」京都・山城」の日本遺産への認定など北から南まで京都の持つ豊かな文化を示すことが出来た一年でした。

しかし、地方消滅とまで言われる少子・高齢化問題や、雇用情勢が好転すると顕著になる人材不足。円安により輸出産業が伸びる一方、内需型中小企業は原材料高に苦しみ、伝統産業も広幅織物は伸びたのに対し、着物の需要はまだ低迷、さらにはTPOP問題で農林水産業には懸念

が広がるなど、さまざまな課題が改めて浮き彫りになった年でもありません。

京都流の地域創生へ

こうした課題の克服と同時に京都の力を最大限に発揮して、京都の将来を切り拓くことができるよう、昨年10月、「京都流 地域創生」をテーマに「京都府地域創生戦略」を策定しました。

こうした問題の背景には東京一極集中や、大都市や大企業志向に代表されるような価値観の固定化が進む中での格差の広がりがあり、社会が柔軟性を失いつつあるのではという危惧があります。今、京都から、少子化問題・子供の貧困対策、若者の就労支援などでもう一度「人づくり文化」を確立させ、マネーゲームにはない真の豊かさを取り戻すために産学公の力を結集し、技術力に裏打ちされたものづくりの素晴らしさを広め、京都の豊かな農林水産資源を六次産業へと発展させる時代を踏まえた「産業文化」を育成し、京都ならではの伝統・文化に恵まれた大都市と豊かな自然をもつ田園の両方の魅力を享受できる、ある面贅沢な「京都くらし文化」を創生させなければなりません。そしてこうした文化を統合させ、京都が多様性に富

み、躍動的な地域として魅力を世界に発信できる「地域づくり文化」へと昇華させていくことが必要だと考えています。

これからの数年は京都の将来を左右する大事な時です。地域創生は他人事ではなくまさに私たちの未来です。

京都には、どこにも負けない歴史と伝統があります。さらには世界水準の大学・研究機関、高い技術力を持った中小企業の集積、豊かな自然環境など魅力的な資源や資産をたっぷり有しています。

「もうひとつの京都」の発信

昨年は「海の京都」を見ていただきました。そして今年には「森の京都」です。京都府の74・3%は森林であり、森は私たちの水を清め、空気を清く、災害を防ぎ、さらには貴重な木材資源を提供してくれま

す。何にも代えがたい宝である京都の森の素晴らしさを皆さまとともに分かち合い、次世代に引き継ぐため、「全国育樹祭」を中心に、森の恵みを皆さまに体感していただく「森の京都博」や丹波高原の国定公園の新規指定など、林業の振興と自然保護と森の文化が一体となった「森の京都スタイル」の確立を目指した地域づくりを進めることとしています。こうした素晴らしい森林を未来に

受け継いでいくための財源として、「豊かな森を育てる府民税」の導入を昨年、府議会でご議決いただきました。4月から年600円お願

いすることになりますが、どうか皆さまに、この税に対するご理解をいただきたいと思

います。京都の未来を拓く人をつくり、地域経済を活性化させて仕事をつくり、京都への人の流れをつくる。さらには新しい交流の中で持続可能で魅力と活力のある地域をつくり、そして京都から日本を変える新たな「文化創生」。今多くの観光客が京都を目指しています。単に名所旧跡があるからだけではなく、京都の持つおもてなしの心、人を癒す環境、ほんまもんが持つ力が人々を引きつけているのだと思います。

今年、リオデジャネイロでの夏のオリンピック・パラリンピックが終わればいよいよ東京オリンピック・パラリンピックへの道のりが始まります。その皮切りが、秋に京都で行われる国主催のスポーツと文化の国際フォーラムです。京都の「文化創生」はいよいよ本番を迎えます。皆さまのご協力を心からお願

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。新しい年も役員そろって決意新たにがんばります。よろしくお願

謹賀新年

- 理事長 古田 啓子
- 副理事長 篠塚 和則
(南丹広域振興局)
- 専務理事 本多 浩
- 常任理事 福田 純一
(給与厚生課)
- 〃 小西 重和
(山城北土木事務所)
- 理事 平井 孝一
(給与厚生課)
- 〃 坪井 道雄
(企画統計課)
- 〃 溝前 元嗣
(青少年課)
- 〃 宮村 匡彦
(家庭支援課)
- 〃 廣原 美保
(地域力ビジネス課)
- 〃 一星 暁美
(畜産課)
- 〃 笹原 かほる
(建築指導課)

オンラインショッピングをご利用いただいていますか

オンラインショッピングは生協のホームページから
ホームページは「京都府庁生協」で検索を

(お気に入り登録してね)

「本やくらぶ」で本は5%引き

- ① **始めての人は、まずは登録を** (IDとパスワードを設定)
 - ・登録のとき、「商品受取店舗」は「**京都府庁生活協同組合購買課**」を選択してください。
※「宅配」にすると生協組合員割引(5%引き)が適用されませんのでご注意ください。
- ② **本を注文する**
 - ・ログインし、欲しい本を買い物がごに入れて発注。
※このときも「商品受取店舗」は「**京都府庁生活協同組合購買課**」を選択することをお忘れ無く。
 - ・入荷案内のメールが来たら、本が生協に届いています。お支払いは生協へ。
※本庁の方は購買店舗でお渡し、公所の方は公所まで無料配達

「e-Shop21」で格安家電を!

- ① **始めての人は、まずは登録を**
 - ・画面に従い会員登録を行う。(IDとパスワードを設定)
- ② **商品を注文する**
 - ・入店・ログインし、欲しい商品を選んで発注。(1万円以上は送料無料)
 - ・お支払いは、代引き(お届け時に代金引換)か、クレジットカードで。



「有名ブランド激安セール」もネットで

- ① **始めての人は、まずは登録を**
 - ・画面に従い会員登録を行う。(IDとパスワードを設定)
- ② **商品を注文する**
 - ・入店・ログインし、欲しい商品を選んで発注。(5千円以上で発注を。7千万円以上は送料無料)
 - ・お支払いは、生協へ(口座振替、現金一括、請求書で振込)

「社販マーケット」で飲料は約半額

(※12月から新しく
始めました)

- ① **始めての人は、まずは登録を**
 - ・エンターコードが必要で(エンターコードは職場に配布したチラシに載っています)。
 - ・画面に従い会員登録を行う。(IDとパスワードを設定)
- ② **商品を注文する**
 - ・入店・ログインし、欲しい商品を選んで発注。(送料は特に記載のない限り無料)
 - ・お支払いは、代引き(お届け時に代金引換)、クレジットカード、コンビニ決済で。

今からでも
ぜひ

新年会・職場旅行

忙しい幹事さんに成り代わって、企画・手配します。

生協旅行部：直通075-441-9615 本庁内線6116

FAX075-432-5040

メール：fucho-coopsv@mb5.seikyoku.ne.jp



生協へのご加入、お支払い、その他お問い合わせは、生協総務課へ(別館1階)

生協総務課：直通 075-441-7657 本庁内線6110 FAX 075-441-2686